

よりよく協力して取り組みたい方へ

一緒に何かを成し遂げたいと思っていても、コミュニケーションや意思決定、課題への取り組み方は人によって違うことがあります。SGL Coach チームは、その違いを理解し、協力する際に生かす手助けをします。一人ひとりが自分専用のAIコーチを使えます。チームは共通の理解を得て、それをもとに取り組みを続ける場を持てます。

チームは、同僚、プロジェクトグループ、理事会、団体など、何かに協力して取り組む人たちに適しています。SGLの予備知識は必要ありません。身に覚えのある状況から始めましょう。

チームの一人ひとりの成長

コーチのJP2は、Jan Petrus HagbergのSGLを基盤としています。SGLは、相互作用、グループ成長、リーダーシップのためのモデルです。各メンバーは、動画や音声を使ったり、ハンドブックで読み書きしたりしながら、自分に合った方法で学びます。

個人のすべての内容をチームでも利用できます。チームでは、15の対話テーマすべてと、12のマッピングステップからなる個人の歩み全体に取り組みます。コミュニケーション、チーム役割、意思決定、安心、信頼、グループの発展の仕方などを扱います。

一緒に生かせる気づき

- **誤解が起きる理由を理解しましょう。** コミュニケーションの取り方や、お互いに何を必要としているかを、共通の言葉で表しましょう。
- **役割と期待を明確にしましょう。** メンバーが共有することを選んだ強みや好みを見て、課題と照らし合わせながら話しましょう。

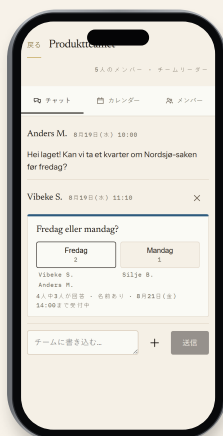
- **協力の仕方を発展させましょう。** チームマップで共通点や違いを探りましょう。試したい、または変えたい仕事の進め方一つ選びましょう。
- **会話から学びましょう。** チーム共通のチャットで、仕事について話し合えます。チームリーダーは、JP2に会話スレッドの分析と、相互作用についての意見を依頼できます。

難しい会議から具体的な試みへ

早く決定を下したい人もいます。先に進む前に、もっと理解したい人もいます。チームマップとみんなでの対話を使って、その違いを明確にします。次の会議では、まず質問の時間を設けます。その後、誰が決定するかを合意します。後で、その進め方がどう機能したかを振り返ります。

共有は一人ひとりが管理します

チームは、JP2とのプライベートな会話を見ることができません。各メンバーは、マッピングの結果のうち、どれを共有するかを選びます。チームリーダーや他のメンバーと共有するかどうかを選びます。共有は初期設定ではオフになっており、変更できます。本人が選べば、名前を付けて共有できる情報もあります。十分な人数が結果を提供し、プライバシーのルールを満たすと、集計値が表示されます。



チャット

チームで話し合い、金曜日にするか月曜日にするかなど、小さなことを決めます。



チームマップ

チーム内の共通点や違いを確認します。



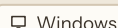
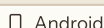
共有

一人ひとりが、ステップごとに何を共有するかを選びます。

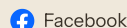
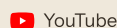
1ユーザーあたり月額€12、または年額€120です。詳しくはsglcoach.appで確認できます。部門を横断した全体像の把握や、変化の際のアンケート調査には、組織を選びましょう。

JP2はAIなので、間違えることがあります。チームで意見を検討し、何をするかを決めます。

対応環境



SGL Coach AS 法人登録番号 938 473 684 company@sglcoach.app sglcoach.com



スキャンしてアプリを開く